

豊西小だより



第3号
R8.5.19

学校 HP : <https://www.city.hamamatsu-szo.ed.jp/toyonishi-e/>

第1回豊西小学校運営協議会が開催されました

5月11日（月）、今年度最初の学校運営協議会が開催されました。本校で学校運営協議会が発足して、今年度で3期目（7年目）となります。委員を任命できるのは最高2期（6年）までと決まっているため、今年度は大幅な委員の交代があり、新しく6名の委員の方にお引き受けいただき、計9名の委員の皆様でスタートしました。

ところで。。「学校運営協議会って何？」という方へ

学校運営協議会とは、学校と保護者や地域住民が力を合わせて学校の運営に取り組み、「地域とともにある学校づくり」への転換を図るために始まった仕組みです。学校運営協議会を設置した学校をコミュニティ・スクール（CS）と呼びます。例えば、本校のコミュニティ・スクールの活動の「放課後音楽講座」は、小学校から部活動がなくなった後、小学校の使っていない楽器と音楽室を使い、近隣の指導ができる方をお呼びして、希望する子供たちに楽器を演奏する体験をさせてあげようとした取り組みです。学校だけでは解決できなかった課題が、コミュニティ・スクールのお陰で新しい形の子供たちの体験の場が生まれました。その他、コミュニティ・スクールの活動としては、学校運営協議会（年4回）での協議、「トトロの森（読み聞かせ）」や学習ボランティア、米作り・セルリー栽培・おー川遊び・俳句などの地域学習をサポートする取り組みがあります。また、JA 女性部の方にも学校花壇整備に御協力いただいています。これらを学校が取りまとめるのではなく、学校運営協議会委員の中で「学校支援コーディネーター」が任命されており、協力していただける地域の方や保護者の方を学校とつないでくれています。

第1回学校運営協議会では、今年度の学校経営方針といじめ防止基本方針、豊西ふるさと学習の計画について学校から説明をし、協議を行っていただきました。委員の皆様には、学校の今年度の方針を知っていただき、様々な立場から子供のために何ができるかについて考えたり、課題について話をしたりしていただきました。委員の皆様の子供や学校、保護者のことを思い、応援する気持ちが印象的でした。

協議の詳細な記録は、学校 HP に掲載していますので、御覧ください。紙面の都合でここでは3つ御意見を紹介いたします。

- ①いじめは、言えない子の声をどう拾っていくかが課題である。アンケートだけでは、不十分。「別に」と言った子供の本当の気持ちを誰がどう拾っていくか。親がサポートしたいし、何か良い手段があればと思う。
- ②旗振りをやっていない他の学校で、登校中に熱中症になった子がいて、子供たちが大人を探して走り回ったという話を聞いた。本校もかなり遠い家の子もいて、最初の見守りの方の前を通った後、次の大人に会うまでかなり距離がある。見守る人が増えるといいなと思っている。
- ③この運営協議会について、自分も最近知った。もっと情報発信をする必要があると感じる。

②については、子供たちの登下校に合わせて、犬の散歩や庭木の水やりなどをする「ながら見守り」を地域全体でやっていくことが国でも推奨されています。子供たちの登下校時刻に合わせて、散歩や庭の手入れをしながら見守っていただけるとうれしいです。

「地域とともにある学校」を目指し、地域・保護者の皆様と子供を中心にしてつながっていきたいと思います。皆様、御支援御協力をお願いいたします。 文責：長瀬

委員の皆様よろしくお祈りします

